JPI (日本計画研究所) 主催

第15170 回 JPI 特別セミナー

### 激変する介護を取巻く環境に対応する

# 福祉・介護データ利活用事例と新事業展開の着眼点

~予防・改善へのデータ利活用 認知症のデータ利活用~

午後1時30分~午後3時30分

東京都港区南麻布 5-2-32 - 興和広尾ビル 🛣 03-5793-9761

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。

◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆

講師



<sup>有限責任</sup>トーマツ リスクアドバイザリー事業本部 ヘルスケア シニアマネジャー

(開場:午後1時)

(敬称略)

開催日時 ▶ 2020 年 10 月 21 日(水)

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア

民間参加費 ► 1名 33,270 円 (資料代·消費稅込)

②3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。 ③1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

2人目以降 28,270 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合) 行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 🕨 本セミナーは、会場及び、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。 参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

**介護保険制度施行から約 20 年の月日が経て、第 8 期介護保険事業計画(令和 3 ~ 5 年度)を自治体では今策定しています。地域包括ケア** システムの構築まで残り時間はカウントダウンに突入し、一方で国策として、認知症対策、介護ロボット導入推進、介護予防の重点化など が推奨されており、介護を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。従来の介護保険料を中心とした介護保険事業運営では、安定運営 が難しくなり、産官学連携を余儀なくされています。地域包括ケアシステム構築にあたり、民間主導による介護関連サービスを積極的に取 り入れるなど、地域での工夫がされ、サービスが多様化されてきています。介護保険制度の枠組みではサービスの選択に制限がありました が、保険外サービスについては、当然、利用者によるサービス比較が行われます。比較において、パフォーマンス評価がキーになっていま す。パフォーマンス評価については、データが利活用されていないことが要因の一つにあります。制度施行から関連データが完全に電子化 されている介護関連でさえ、データ利活用、ビッグデータ解析は、なかなか進んでいません。その理由の一つに高齢者特有の老衰、認知症 などのメカニズムが解明されていないことがあります。しかし、一部のメカニズムが紐解かれ始めるとともに、発症を遅らせるための予防 活動の取組みが行われています。環境が変わる中、民間企業が介護領域でデータを用いたビジネス展開が考えるか、事例や研究・実証事業 の取組みを交えながら、紹介します。

- 1. 介護領域のトレンド
  - (1) 高齢者を取巻く環境の変化 (2) 介護保険制度の遷移と今後の方向性
  - (3) 介護サービス種別の傾向 (4) トピックス(介護ロボット、認知症対策、地域包括ケアなど)
- 2. 高齢者を取り巻くデータ
  - (1) 介護認定のためのデータ (2) 自治体が独自調査(アンケートが主)のデータ
  - (3) 高齢者の ADL, IADL、認知症診断のデータ (4) 高齢者の活動量やコグニサイズなどの活動のデータ
- 3. 高齢者関連の研究とサービス
  - ①見守りロボット ②移乗支援 (1) 介護ロボットの導入事例の紹介 ③コミュニュケーションロボット ①若年性認知症の方の IT 活用事例の紹介 ②認知運動機能強化
  - (2) 認知症関連の研究とサービスの紹介 (3) フレイルの研究とサービスの紹介 ②運動 1)健診
- 今後の高齢者へのサービス
  - (1) データビジネスの展開 (2) 予防・地域包括ケア領域の展開
  - (3) 介護領域/高齢者サービス参入のポイン
- 6. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。 5. 関連質疑応答

#### ······【講 師 略 歴】······

東海大学大学院 工学研究科 電気工学専攻 福祉ロボット 修了後、富士総合研究所(現 みずほ情報総研)にて、社会保障分野の調査研究業務に従事し、ザガティーコンサルティング、デロイトトーマツコンサルティング、イーソリューションズにて、ヘルスケア関連業務のビジネスコンサルティング業務に従事。日本医療政策機構にて、ヘルスケアプロモーション業務などに従事。東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 修士課程 医歯理工学専攻 医療管理政策学修了し、その後、現職にて、官公庁の医療・介護・福祉関連業務 に従事 医療・介護保険の保険者機能、データ分析を得意とする。

#### ○ 参 加 費

民間参加費**▶1名 33, 270 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28, 270 円**(社内または関連会社で同時お申込みの場合) 行政参加費**▶**国家公務員・地方自治体職員方は、**1名 16,500 円**(資料代・消費税込)。

その他 ▶ 本セミナーは、会場及び、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。 参加お申込みはホームページからお願いいたします。

#### 【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し**受講証、**会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。(お申込日から3日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

#### 【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
  - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ) でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日(月日)

#### 【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前 (2020 年10 月14 日) 17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1) **代理の方のご参加**、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

#### 【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

## 日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp ホームページ www.jpi.co.jp からのお申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ圏 03-5793-9765

2020年10月21日(水) 開催 第 15170 回		ホームページ【www.jp		込みは、
「トーマツ:激変する介護を取巻く環境に対応 福祉・介護データ利活用事例と新事業展	芯する 開の着眼点」	検索画面よりセミナー番号を 入力してください。	15170 検索	選択 □ 申込
(フリガナ)	申込記入	、欄		年 月 日
会社•				
団体名				
, 所在地				
[電話 ( ) -	<u> </u>	AX ( )		
参加者氏名(フリガナ)		所属部署・	役 職 名	

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい) ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集·企画 企画開発部第四課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。